



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月13日

上場会社名 ポケットカード株式会社
 コード番号 8519 URL <http://www.pocketcard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 恵一
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 中 一男
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月17日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5441-1924

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	8,489	△7.6	489	△42.1	484	△39.4	105	△88.7
24年2月期第1四半期	9,192	—	844	—	798	—	935	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 104百万円 (△88.8%) 24年2月期第1四半期 933百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	1.35	—
24年2月期第1四半期	12.73	—

(注)平成24年2月期第1四半期から四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	230,338	52,542	22.8
24年2月期	228,560	52,771	23.1

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 52,542百万円 24年2月期 52,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	4.25	—	4.25	8.50
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	4.25	—	4.25	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△6.2	1,000	△57.8	1,000	△56.9	100	△94.5	1.28
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・平成25年2月期の通期の連結業績予想は、平成24年9月に連結子会社であるファミマクレジット株式会社を吸収合併する予定であり、連結子会社が存在しなくなるので、記載しておりません。

・平成25年2月期の通期の個別業績予想は、本表紙(サマリー情報)の3枚目「(参考) 個別業績予想」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	79,323,844 株	24年2月期	79,323,844 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	1,071,436 株	24年2月期	1,071,344 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	78,252,431 株	24年2月期1Q	73,489,364 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信〔日本基準〕(連結)は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成24年4月12日発表の「連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」のとおり、平成24年9月に連結子会社であるファミマクレジット株式会社を吸収合併する予定であり、連結子会社が存在しなくなるので、平成25年2月期決算短信は、非連結となる予定であります。
・本資料に記載した予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により、本資料に記載した予想と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

25年2月期の個別業績予想(平成24年3月1日~平成25年2月28日)

平成25年2月期の通期の個別業績予想は、平成24年9月に当社の連結子会社であるファミマクレジット株式会社を吸収合併する予定を織り込んでおります。

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	15,300	△7.6	950	△58.8	950	△58.0	300	△76.7	3 83
通 期	34,700	8.1	3,000	106.1	3,000	110.7	1,500	349.7	19 17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報(その他)に関する情報.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
(3) 追加情報.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
4. 営業実績(参考).....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務危機に伴う世界経済の減速懸念や円高の長期化、原油価格の高騰等により、依然として先行き不透明な状態が続きました。

クレジットカード業界につきましては、カードショッピングは、サービス内容の多様化やカード決済範囲の拡大等、利便性の向上により拡大基調にありますが、カードキャッシングは、貸金業法改正の影響により取扱高、残高ともに減少するなど、引き続き厳しい状況となりました。

このような中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業収益につきましては、信用購入あっせん部門は、ファミマクレジット㈱の会員数増加に伴いショッピング取扱高が976億43百万円（前年同期比7.6%増）と増加したことに加え、ショッピングリボ残高が伸張したことにより、信用購入あっせん収益は、42億25百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

融資部門につきましては、キャッシング取扱高は、ショッピング同様、ファミマクレジット㈱の会員数増加に伴い89億10百万円（前年同期比6.5%増）となったものの、総量規制の影響により、キャッシング残高は886億69百万円（前期末比5.3%減）と減少が続いており、融資収益は、36億25百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

以上の結果、営業収益全体では、84億89百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

営業費用につきましては、弁護士等からの新規介入の減少や各種サービス関連コストの減少により、80億円（前年同期比4.2%減）となりました。

以上の結果、営業利益は4億89百万円（前年同期比42.1%減）、経常利益は4億84百万円（前年同期比39.4%減）、四半期純利益は1億5百万円（前年同期比88.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて17億77百万円増加し、2,303億38百万円となりました。これは主に、割賦売掛金が89億96百万円増加したものの、営業貸付金が49億52百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて20億5百万円増加し、1,777億95百万円となりました。これは主に買掛金が32億22百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて2億28百万円減少し、525億42百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億26百万円減少したことによるものです。また、自己資本比率は、22.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期第2四半期連結業績予想及び平成25年2月期第2四半期個別業績予想、並びに平成25年2月期通期個別業績予想につきましては、平成24年4月12日発表の予想数値から変更ございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社は、平成24年4月12日開催の取締役会において、平成24年9月に連結子会社を吸収合併することを決定いたしました。このため、当第1四半期連結会計期間より、合併に伴い利用停止予定となる資産について、残存使用見込期間まで耐用年数を短縮しております。これにより、従来の方法に比べて当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ46百万円減少しております。

(3) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成24年2月29日	当第1四半期連結会計期間 平成24年5月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,317	8,335
割賦売掛金	113,422	122,419
営業貸付金	93,621	88,669
その他	18,646	18,846
貸倒引当金	△19,829	△19,762
流動資産合計	217,179	218,508
固定資産		
有形固定資産	782	720
無形固定資産		
のれん	3,393	3,298
その他	2,628	3,267
無形固定資産合計	6,021	6,566
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,594	4,559
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	4,577	4,542
固定資産合計	11,381	11,830
資産合計	228,560	230,338
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,307	14,529
短期借入金	52,414	54,764
1年内返済予定の長期借入金	23,726	29,386
コマーシャル・ペーパー	27,500	27,500
1年内返済予定の債権流動化債務	5,720	5,060
その他の引当金	475	404
その他	4,547	3,945
流動負債合計	125,691	135,589
固定負債		
長期借入金	27,356	22,153
債権流動化債務	16,443	13,623
退職給付引当金	342	312
利息返還損失引当金	5,946	6,102
その他	9	13
固定負債合計	50,098	42,205
負債合計	175,789	177,795

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成24年2月29日	当第1四半期連結会計期間 平成24年5月31日
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,374	14,374
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	23,870	23,643
自己株式	△1,299	△1,299
株主資本合計	52,761	52,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	11
繰延ヘッジ損益	△5	△3
その他の包括利益累計額合計	9	8
純資産合計	52,771	52,542
負債純資産合計	228,560	230,338

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自平成23年3月1日 至平成23年5月31日	当第1四半期連結累計期間 自平成24年3月1日 至平成24年5月31日
営業収益		
信用購入あっせん収益	3,752	4,225
融資収益	4,774	3,625
その他の収益	664	638
営業収益合計	9,192	8,489
営業費用		
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	2,414	2,418
利息返還損失引当金繰入額	353	605
その他	4,708	4,359
販売費及び一般管理費合計	7,476	7,382
金融費用		
支払利息	461	370
その他の金融費用	409	247
金融費用計	871	617
営業費用合計	8,347	8,000
営業利益	844	489
営業外収益		
雑収入	1	8
営業外収益合計	1	8
営業外費用		
株式交付費	43	—
雑損失	3	13
営業外費用合計	47	13
経常利益	798	484
特別利益		
段階取得に係る差益	490	—
特別利益合計	490	—
特別損失		
固定資産除売却損	3	2
投資有価証券評価損	—	1
合併関連費用	—	88
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42	—
特別損失合計	45	92
税金等調整前四半期純利益	1,243	391
法人税、住民税及び事業税	3	2
法人税等調整額	304	283
法人税等合計	308	285
少数株主損益調整前四半期純利益	935	105
四半期純利益	935	105

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自平成23年3月1日 至平成23年5月31日	当第1四半期連結累計期間 自平成24年3月1日 至平成24年5月31日
少数株主損益調整前四半期純利益	935	105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△3
繰延ヘッジ損益	—	2
その他の包括利益合計	△2	△1
四半期包括利益	933	104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	933	104
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

該当事項はありません。

4. 営業実績(参考)

項目 \ 期別	前第1四半期	当第1四半期	前期
取 扱 高 (百万円)	99,963	107,515	399,152
信用購入あっせん	90,726	97,643	363,164
融資	8,364	8,910	32,518
その他	873	962	3,469
営 業 収 益 (百万円)	9,192	8,489	35,412
信用購入あっせん	3,752	4,225	15,684
融資	4,774	3,625	17,262
その他	664	638	2,465
残 高 (百万円)	234,036	224,589	220,544
信用購入あっせん (A)	122,162	135,919	126,922
融資 (B)	111,874	88,669	93,621
貸倒関連費用 (百万円) (C)	2,651	2,209	9,605
同営業債権残高比率 (%) (C / (A+B))	4.53	3.93	4.36
有 効 会 員 数 (千名)	5,017	4,946	4,917

(注) 1 残高は、債権流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金(平成23年5月31日現在14,250百万円、平成24年5月31日現在13,500百万円及び平成24年2月29日現在13,500百万円)を含めた金額で表示しております。

2 貸倒関連費用営業債権残高比率は、年率換算後の数値であります。